



# 修文錬磨

～学び、鍛え、磨く～

令和8年4月10日  
第1号  
八幡平市立西根中学校  
(文責：高橋 茂)

## 令和8年度 全校生徒227名でスタート

盛岡市では桜の開花宣言が出されました。観測史上2番目の早さということです。今冬は、全国各地で災害級の降雪がありましたが、八幡平市でも早い春の訪れとなりました。

4月6日(月)着任式、一学期始業式、第62回入学式を実施しました。全校生徒227名で、令和8年度を無事に始められたことに心より感謝申し上げます。

令和8年度も、教職員全員で教育活動に当たって参ります。学校、家庭、地域が同じ方向を見て進んで行けたらと思います。西根中学校の教育活動に対するご理解ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



入学式 誓いの言葉

さん(1年 )

暖かな春の訪れと共に、私達62名は、今日、この西根中学校の門をくぐりました。新しい制服に身を包み、少しの緊張と、これから始まる生活への大きな期待で胸がいっぱいです。本日は、私達新入生のために、このような素晴らしい入学式を開いてくださり、本当にありがとうございます。

これから始まる中学校生活で自分を磨き、成長させるために3つのことを心に誓います。

1つ目は、「自分から一步踏み出すこと」です。これまでは、やってみたいと思っても、あと一步が踏み出せず後悔することがありました。中学校では、興味を持ったことをそのままにせず、すぐに行動に移せる人になりたいです。学習や部活動、そして生徒会活動など、初めてのことに臆せず挑戦し、自分の可能性を広げていきます。

2つ目は、「仲間と支え合うこと」です。小学校では友達と笑い合い、どんな時も明るく声を掛けあってきました。その日々は、私に「仲間の大切さ」を教えてくれました。中学校では、困難な壁にぶつかることもあると思います。そんな時は、ここにいる新しい仲間と励まし合い、先生方や先輩方、家族の力を借りながら、一步ずつ前へ進んでいきます。

3つめは、「広い視野を持って学ぶこと」です。自分を磨き、成長するためには、確かな知識だけでなく、人の気持ちを深く理解するコミュニケーション能力が必要です。日々の学習や行事の一つひとつを、自分を磨くチャンスと捉え、たくさんの考えに触れながら、夢をかなえる力を持った大人になれるよう、努力を重ねていきます。

三年後、「この西根中学校で過ごせて本当に良かった」と胸を張って言えるよう、小学校での学びを糧に、自分の力を最大限に発揮していきます。今日という日の決意を忘れることなく、一日一日を大切に、全力で歩いていくことを誓います。

校長先生をはじめ、先生方、先輩方、そして地域の皆様、私達を温かく見守り、ご指導くださいますよう、よろしくお願いいたします。



入学式 歓迎の言葉 生徒会長 さん（3年 ）

春の暖かい日差しが心地よく感じられる季節となりました。今日、新たな一步を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から西根中学校の一員として新しい生活が始まります。皆さんはどんな気持ちですか。新しい友達や先生、先輩との出会いを通じて、これからの中学校生活を楽しみにしている人、初めてのことばかりで緊張や不安が押し寄せている人、それぞれ色々な気持ちがあることと思います。私たち2、3年生は、皆さんが一日でも早く中学校生活に慣れ、楽しめるように協力していきます。分からないことや困ったときには、いつでも先生方や私たちを頼ってください。

西根中学校は、三大文化である合唱・応援・ボディーパーカッションが盛んな学校です。特にボディーパーカッションは、一月の小中交流会でも披露しましたが、全身を使ってリズムを奏でる西中独自の伝統です。全校が一丸となって取り組めるボディーパーカッションをみなさんとできることを楽しみにしています。練習から主体性をもって全力で頑張りましょう。

そして、西根中学校には体育祭・西中祭の二大行事があります。体育祭では三組団に分かれ、競技・応援・パネル製作に取り組み三冠を狙って活動します。五月に行われる体育祭は、皆さんが行う最初の大きな行事の一つで、学校全体が最もあつく燃える行事の一つでもあります。学年の枠を越えて各組団が互いに切磋琢磨していき、勝利を目指して駆け抜ける日々は、まさにその時にしか味わえないかけがえのない時間となるはずです。

西中祭では、美術部の作品やパネルの展示、授業で制作した作品の展示、学級ごとの合唱があります。合唱は学級ごとに曲を決め、様々な思いや願いを込めて練習するので日を追うごとに熱量が増していきます。どの行事においても練習をしていく過程や終わった後の達成感が最高の思い出となります。これから皆さんと一緒に行事に取り組めることを楽しみにしています。

そして、入学式の二日後には対面式を行います。対面式では生徒会活動の説明や部活ごとの紹介をします。自分がどの部活や委員会に所属したいかを考える良い機会なので、ぜひ期待してください。

私たちは、生徒会スローガン「凡自敬続」のもと、凡事徹底・自主的・尊敬・継続という四つの目標の実現を目指して、日々、生活しています。今年度も引き続き、特にあいさつ・返事・掃除など、凡事徹底にあたる部分に力を入れていこうと考えています。企画や活動にも工夫を加え、目標実現に近づけるように、皆さんも西根中の一員として頑張ってください。

そして、皆さんには今日から卒業まで三年という月日があります。この三年間という限られた時間の中でたくさんのことに挑戦し、たくさんの経験を積み重ねてください。そして、これから皆さんと一緒に更なる西根中学校の発展を目指して、充実した学校生活を送っていきましょう。

入学式 式辞（抜粹） 校長 高橋 茂

### 心のバケツはいつも上向きに

ぐんぐん伸びるAの道を進んでいくためには、心のバケツをいつも上向きにして、前向きに、素直に、いいものをどんどん吸収していくことが大切です。心のバケツに穴が開いてしまった時は、すぐにふさいでしまいましょう。自分の今の状態を、時々確認することが大切です。

また、あなたのまわりには相談する人がいるということを忘れないでください。



着任式 歓迎の言葉 生徒会執行委員 さん（3年 ）

新しくいらっしゃった先生方、西根中学校へようこそおいでくださいました。私たちは、新しい先生方とお会いできることを心待ちにしていました。

今年度、西根中学校では、凡事徹底をし、それを継続する、自主的に行動する、他人や物事を尊敬する、という想いを込めた「凡自敬続」

～ grow up ～ というスローガンを掲げ、様々な活動に取り組んでいます。

そして、西根中学校には、二大行事である体育祭と西中祭、三大文化の合唱、応援、ポディーパーカッションがあります。どの行事や文化にも全力で取り組んでいるので、それらを先生方へ見せられる日を楽しみにしててください。

これから、先生方にたくさんのことを教えてもらったり、共に生活していくことがとても楽しみです。今日から、ご指導のほどよろしくお願いします。



始業式 一学期の決意 副会長 さん（3年 ）

今日から新学期が始まります。春休みは新学期に向けての準備ができたと思います。学年が一つ上がり、新たな決意とともに、立場だけでなく意識も変わっているのではないのでしょうか。二年生は下級生を良い方向に導き、上級生を支える立場に、三年生は最高学年として西根中を大きくリードする立場となります。

今日の入学式から新一年生が加わります。まず私たち上級生が新一年生の模範にならなければならないと思います。より良い西中をつくれるように全校の皆さんと思いを共有したいと思います。

全校スローガン「凡自敬続」のもと、まずは学校生活の中でのあいさつ、返事、時間、掃除を全校で意識して取り組んでいきたいです。そのために日常生活での凡事徹底の質の向上や、できなかったことが当たり前に行えるようなことをどんどん増やしてほしいと思います。また、凡自敬続の「自」は、自主的、自発的を意味しています。西中の課題だと思いますが、先生やリーダーから指示や注意される前に自分から何事にも意欲的に気づき、考え、行動するといいと思います。また、様々な取組の期間、例えば、行事や点検後に、全体的に気が緩んでしまい、元の状態に戻ってしまうことがたくさんあります。さらに三大文化や二大行事を中心に、これまで先輩方が繋いでくださった伝統に敬意をはらうことで、言葉や態度が変わることで、信頼関係を築くことができると思います。

学校生活で凡事徹底ができなければ、学校外や将来においても、凡事が徹底されているとは言い難いと思います。全校が一体となって物事に対して真剣に取り組むことを続ける力を身につけ、より良い西中を創っていきましょう。